

行政報告の主な内容（6課17項目）

(1) 総務課	名誉町民称号授与式について
	十勝岳噴火総合防災訓練について
	予約型乗合タクシー運行事業について
	自衛隊関係について
(2) 保健福祉課	共生型事業について
	高齢者等住宅用火災警報器設置事業について
	ヒブワクチン等予防接種事業について
(3) 町民生活課	協働のまちづくり基本指針の策定について
	町税等の収納対策について
	確定申告の受付について
	地域新エネルギービジョンの策定について
(4) 産業振興課	雪まつりについて
	ウィンターサーカス2011について
(5) 町立病院	町立病院の運営について
(6) 教育振興課	全国駅伝大会について
	成人式について
(7) 総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成23年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告【総務班関係】)

はじめに、12月定例町議会において議決いただきました前町長尾岸孝雄氏への名誉町民称号の授与式についてであります。2月18日、保健福祉総合センター「かみん」において、菅野名誉町民をはじめ多くのご来賓のご列席を賜り挙行いたしました。

地方行政を取り巻く環境が極めて厳しい中で、行財政改革に取り組むとともに、保健福祉総合センターの建設や、自治基本条例の制定など、我が町2世紀の礎を築かれた尾岸氏の功績を、未永く讃えていくことを改めて確認したところであります。

(総務課行政報告【防災担当関係】)

次に、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。上川総合振興局地域災害対策連絡協議会及び十勝岳火山防災会議協議会主催で、上富良野・美瑛両町と北海道上川総合振興局により、2月22日から23日の2日間日程で実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方气象台、陸上自衛隊、北海道警察、富良野広域連合消防

本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関にご協力をいただいたほか、併せて関係機関独自或いは共同による訓練も実施いただいたところであります。

当町においては、1日目は非常配備体制構築、自衛隊災害派遣準備、情報の収集と伝達訓練を主体に、2日目は職員非常招集、災害対策本部設置、自衛隊災害派遣要請、避難路確保、避難所開設、避難指示情報伝達、避難、道路閉鎖など、各種実働訓練を展開いたしました。

避難訓練では、緊急危険区域の住民を対象に8箇所の避難所を開設したほか、草分地区自主防災組織による避難訓練として5箇所の屋外避難所が開設され、169世帯、255人の参加をいただいたところであります。

自主防災組織の防災訓練への参加については、より多くの自主防災組織が参加いただけますよう、今後ともさらに働きかけてまいります。

また、防災訓練に併せて行われた関係機関の訓練では、役場裏庭における救助・救出訓練、避難指示区域における未避難者の確認訓練を陸上自衛隊・北海道警察・消防・消防団が、避難所間における避難者輸送訓練を陸上自衛隊と北海道警察が、またヘリコプターによる上空偵察訓練を陸上自衛隊と北海道が、更に地上偵察訓練と災害対策本部での野外用指揮システムの運用訓練を陸上自衛隊が、それぞれ実施いただくなど、各防災関係機関のご協力に対して改めて感謝申し上げますとともに、今後想定される十勝岳噴火災害に備えてまいります。

（総務課行政報告【企画財政班関係】）

次に、予約型乗合タクシー運行事業についてであります。平成23年4月からの試行運行に向けまして、試行地域である市街地区、島津地区、富原地区、東中地区において住民会、老人会等に対して、説明会を実施しているとともに、2月1日より利

用者の登録申請の受け付けを開始しており、円滑に試行運行が実施されるよう事務を執り進めてまいります。

（総務課行政報告【基地調整関係】）

次に、自衛隊関係であります。12月18日には駐屯地年末行事及び多田分屯地年末行事に出席した、12月23日には第2戦車連隊の15周年記念式典に参加し1月28日には自衛隊協力会女性部の新年交流会に参加いたしました。

また要望行動等については、12月17日、20日に道内自衛隊関係者、防衛省並びに関係国会議員への表敬挨拶を行い、2月15日には上富良野基地対策協議会役員によります「防衛施設周辺整備事業要望」及び「上富良野駐屯地現状規模堅持要望」を防衛省、自衛隊関係者並びに関係国会議員に行いました。

更に2月24日には札幌市において、防衛省 堀地防衛計画課長をお招きし開催された「防衛問題セミナー」に参加してきたところであります。

（保健福祉課行政報告）

次に、1月の臨時町議会で議決いただきました、地域介護・福祉空間整備交付金3千万円を受けてNPO法人が展開する共生型事業についてであります。北海道へ、同交付金の交付手続きを終えたことから、同NPO法人において契約手続きを進め、3月早々に工事着工となる旨の報告を受けております。今後、この施設が、障がい者とその家族や高齢者の就労の場、創作活動の展示や発表の場として、また、交流やコミュニティの場として、その機能が十分発揮されるよう町としても、指導、助言してまいりたいと考えております。

次に、高齢者等住宅用火災警報器設置事業についてであります。町広報誌や防災行政無線で広くお知らせするとともに、対象と思われる世帯に個別にご案内し、手続きを進めておりますが、火災警報器の設置は業者に委託し、手続きをされた方には、できるだけ早期に設置するよう進めてまいります。

次に、1月から町内医療機関並びに富良野市内の小児科において接種を開始しました幼児の髄膜炎予防ワクチン接種についてであります。償還払いも含めヒブワクチン233回、小児用肺炎球菌ワクチン249回の接種が行われました。また、子宮頸がん予防ワクチンにつきましては、228名に個人案内を送付し、現在193回の接種がおこなわれたところであり、今後も引き続き本人及び保護者説明等を行い、情報提供に努めてまいります。

（町民生活課行政報告【自治推進班関係】）

次に、協働のまちづくり基本指針の策定についてであります。策定に向け昨年6月より協議を進めていただいた協議会より、12月12日に答申を受け1月に策定いたしました。更に町民の皆様に協働を分かりやすく紹介するため「協働のまちづくり概要版」を作成し、1月25日号の町広報誌とともに全戸配布したところであります。

今後は、この基本指針をもとに様々な機会を通じて、その意義の普及啓発に努め、協働のまちづくりが上富良野町に根付いていくよう取り進めてまいります。

（町民生活課行政報告【税務班関係】）

次に、町税等の収納対策についてであります。平成22年度9月定例町議会報告以降の町税等の徴収対策状況については、預金調査、給与調査、住所調査、携帯電話調査、北海道電力調査及び実態調査等の財産調査を実施し、所得税還付金7件、普通

預金72件、通常郵便貯金5件、給与1件、家賃1件、合計86件の差押えを執行し、330万7千円の換価収納をいたしました。

また、2月期において、最終納税催告により156名に対し、夜間納税相談窓口を開設いたしました。

さらに、国民健康保険税の滞納者延べ54世帯89名に対しては、国民健康保険証の短期被保険者証を交付をして、納税勧奨を行ったところであります。

次に、平成22年分所得税の確定申告の受付けについてですが、2月16日から3月15日までの期間で、また、消費税及び地方消費税の確定申告については、2月16日から3月31日までの期間で実施しております。町民の方が混乱を来たさないよう所得税の申告と同時に相談・受付の対応を図っているところであります。

（町民生活課行政報告【生活環境班関係】）

次に、上富良野町地域新エネルギービジョンの策定についてであります。昨年7月に15名で構成する策定委員会を組織して事業に着手し、これまで4回の会議を開催して、今年2月末をもちまして策定作業を終了したところであります。

今後においては、昨年度策定しました地球温暖化対策実行計画(区域施策編)及び地域省エネルギービジョンと今年度策定しました地域新エネルギービジョンに基づき、町として温室効果ガスの排出抑制に向けた様々な取り組みを講じてまいるとともに、町民の皆様にも省エネルギーの取組みと新エネルギーの導入に向けた普及啓発活動に積極的に取り組んでまいります。

（産業振興課行政報告）

次に、観光関係についてであります。今回で47回を数えます「かみふらの雪まつり」を日の出公園を会場に2月12日に開催いたしました。

会場には、上富良野駐屯地第2戦車連隊製作による滑り台付き大雪像1基と商工会青年部製作によるチューブすべり台が設置され、約1,200人の町民の方々に冬の1日を楽しみ過ごしていただけたものと思っております。

今年度は、雪まつり前日の11日と翌日の13日の2日間、滑り台の開放をし、多くのお子さんに楽しんでいただきました。

雪像製作から当日の各種イベントまで、御支援、御協力をいただきました陸上自衛隊、建設業協会、商工会青年部、女性団体連絡協議会、自衛隊協力会女性部を初め、各関係機関及び協賛いただいた皆様に感謝を申し上げます。

また、雪まつりと連動して12日、13日の両日、見晴台公園及び深山峠駐車場を会場に新たな冬の観光を模索する取り組みとして、「ウィンターサーカス2011」が開催され、町内外から多くの方が会場に訪れ、特産品のPRや交流など有意義な活動が展開されたと報告をいただいているところであります。

（町立病院行政報告）

次に、町立病院の運営関係についてであります。昨年12月に内科常勤医師が退職以来、旭川医科大学第三内科よりご支援をいただくとともに、本年1月には平井克幸先生を副院長としてお迎えし、診療体制を維持しておりますが、現在、第三内科におきまして、平井先生に代わり、4月から新たに派遣いただく常勤医師の人選を進めていただいておりますので、ご報告申し上げます。

（教育振興課行政報告）

次に、全国駅伝大会についてであります。上富良野中学校陸上部が、12月19日に山口県で開催された第18回全国中学校駅伝大会に出場し、北海道勢としては、過去最高順位の20位を記録しました。また、1月23日には、広島県で開催された全国都道府県対抗駅伝大会に、上富良野中学校陸上部の新関君が北海道の代表選手として、中学生区間の2区を疾走しました。

多くの町民に感動を与えてくれた選手の皆さんに感謝するとともに大きな拍手を送りたいと思います。

次に、成人式についてであります。1月9日、保健福祉総合センター「かみん」において、町議会議員をはじめ、多くの来賓各位のご臨席を賜わり、挙行いたしました。

新成人86名の出席のもと厳粛な中で式典が行われ、成人としての門出を祝福したところであります。

（総務課行政報告【企画財政班関係】）

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、3月4日現在、件数で10件、事業費総額で2億4千146万8千5百円で、本年度累計では34件、事業費総額6億2千900万2千5百円となっております。また、去る臨時町議会において、予算議決いただきました地域活性化・きめ細かな交付金を財源とする建設工事につきましては、諸手続きを進め、早期発注に努めてまいります。

なお、本年度の詳細につきましてはお手元に「平成22年度建設工事総括表」を配付しておりますので、後ほど御高覧いただきたいと思います。